

あいちTake offフォーラム ～セントレアからイノベーションを～



愛知県では、「中部国際空港・周辺エリア」を革新的な事業やサービスを生むオープンイノベーションフィールドとして位置付け、地域企業×テック企業・スタートアップとのマッチングを行っています。

本Takeoffフォーラムでは、2026年開催予定の第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)を想定したオープンイノベーションフィールドの可能性を考えるため、様々な人が集うビッグイベントを活用した地域活性化、事業成長に関するセミナーを開催します。

アジア競技大会を通じた「Made in Aichi」のPRやテック企業・スタートアップとのオープンイノベーションに関心のある企業の方はぜひお越しください。

あいちTake offフォーラム概要 ※プログラムは裏面をご覧ください

日時

2024年9月6日(金)
14:00～16:00

場所

TKP名鉄名古屋駅
カンファレンスセンター ホール9I
+オンライン

対象

オープンイノベーション、
アジア競技大会を契機とした事業成長にご関心のある方
(中部国際空港エリア周辺・県内企業、全国のテック企業・スタートアップなど)

参加費

無料

申込方法

右側の二次元コードからお申込み

定員

会場:100名(先着順)+オンライン:400名(先着順)

主催

愛知県

事務局

みずほリサーチ&テクノロジーズ



あいちデジタルアイランドプロジェクトとは

愛知県では、中部国際空港島及び周辺地域において、2030年に普及が見込まれる近未来の事業やサービスを先行的に実用化することを目指し、5G等デジタル技術を活用した実証実験及び導入を目的とした伴走支援を実施するとともに、ワンストップ窓口によりビジネスマッチング等を支援します。

受付開始 13:15

開 会 14:00

趣旨説明 14:00～14:10

基調講演 14:10～15:30

- アジア競技大会にむけた取組
(公財)愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会(予定)

- スポーツメガイイベントを地域活性化に活かす方法
拓殖大学 商学部 教授 松橋 崇史 先生

専門は、スポーツマネジメント、スポーツ政策、ソーシャルイノベーション。スポーツメガイイベントが地域に与える影響など、スポーツまちづくりに関する研究・実践に従事。



- パラスポーツイベントも活かした車いす事業の成長
橋本エンジニアリング株式会社 代表取締役社長 橋本 裕司 氏

浜松市の基盤産業である輸送機器産業事業を行う当社に2009年、社長として就任。自社の技術や強みも活かした事業成長に向けて、車いすに着目し、開発を進める。現在では、車いすテニスの小田凱人選手をはじめ、世界トップクラスのパラスポーツアスリートにも採用されている。



あいちデジタルアイランド個別プロジェクト紹介 15:30～15:40

現在、愛知県が行っているプロジェクトについてご紹介します

- エリアビジョン・マッチング事業
- 先端デジタルサービス実装パイロット事業

ネットワーキング(会場のみ) 15:40～16:00

ご参加者様同士のネットワークづくりの場として、ぜひご利用ください

お問い合わせ先

【あいちデジタルアイランドプロジェクト連絡窓口(事務局)】 みずほりサーチ&テクノロジーズ株式会社 デジタルコンサルティング部
担当:木村、新田、西脇
Webフォーム(https://www.mizuho-rt.co.jp/seminar/info/2024/Aichi_takeoff/)
TEL:03-5281-5492 / E-mail: aichi-di-matching@mizuho-rt.co.jp

【開催趣旨等】 愛知県 経済産業局 産業部 産業振興課 次世代産業室
担当:奥野、松岡、上原 / TEL:052-954-6136